

### ◆国民健康保険(事業)

新たな国保制度が始まり税率が見直されます。現在策定が進められているデータヘルス計画に基づき、被保険者の健康増進と医療費の抑制が図られます。

### ◆国民健康保険(直診)

公立刈田総合病院をはじめとする近隣の高度医療機関と連携をより一層深めながら、外来診療、訪問診療などが行われるとともに、医療サービスの向上、地域医療の推進が図られます。

### ◆簡易水道

簡易水道計画に基づき横川大原地区配水管整備事業が実施されるとともに、安心安全な飲料水を確保するため水質管理が行われます。

### ◆町営バス

バス停留所の新設とダイヤ改正が行われ、利用者の利便性向上が図られます。

### ◆公共下水道

※ストックマネジメント計画に基づき、5カ年計画で事業を実施しコスト縮減を図りながら、下水道施設の修繕にかかる費用が計上されました。また、水源の町にふさわしい水質環境保全が図られます。

### ◆介護保険

利用者の増加に伴い給付費が増加していることから保険料の見直しが行われます。平成30年度からの3カ年は第7期介護保険事業計画に基づき、利用者のサービスが図られます。

### ◆介護サービス

高齢者生活福祉センターの指定管理委託事業と、高齢者に対する総合相談窓口としての地域包括支援センター・居宅介護支援センターを設置し、介護予防事業及び介護サービス利用のケアプラン作成業務が実施されます。

### ◆後期高齢者医療

平成30年度の被保険者数を444名と見込み、保険者である宮城県後期高齢者医療広域連合と一体となって事業が進められます。

### ◆七ヶ宿ダム自然休養公園

本町東側の入り口であり、交流人口拡大の起点としての環境整備と利水市町や観光客などへの効果的な情報発信が行われます。



▲パークゴルフ場

※ストックマネジメント  
既存の建築物を有効に活用し、長寿命化を図る体系的な手法のこと

## 地域おこし協力隊

**問** 梅津政志 議員

採用された4名の今後の目的と、定住に向けた町としての支援は。

**答** 町長

多目的交流施設関係で1名、商工会関係で1名、陶芸（七ヶ宿焼の開発）関係で2名採用した。隊員が町に留まっていただけのように期待したい。

## 家庭用除雪機への助成

**問** 梅津政志 議員

家庭用除雪機に対する助成制度の詳しい内容は。

**答** 町長

一般家庭の除雪作業を応援するため1台10万円まで助成する。

## ふるさと体験交流館

**問** 梅津政志 議員

町外利用者に向けてどのようにPRを行うのか。

**答** 町長

合宿などでは高校、大学をメインとし、また、PR専用の業者にもお願いする。私自身も様々な会場でPRしたい。

## 多目的交流棟

**問** 梅津政志 議員

賑わい拠点多目的交流棟等のスタッフの確保はどのように行うのか。

**答** 町長

まちづくり株式会社指定管理をお願いするので、町と会社で協力して募集を行っていく。

**問** 菅原研治 議員

賑わい拠点やふるさと体験交流館など、町の事業がハード面に傾注しており将来の管理が大変になるのではないか。

**答** 町長

平成30年度後半から太陽光発電関係の収入が20年にわたって追加される。それを新しいまちづくりのために使っていきたい。また、平成31年度から入る森林環境譲与税なども林業や人づくりに活用していきたい。

**問** 村上満 議員

現在町は建築ラッシュであるが、既存の老朽化した建物が景観上良くないものの扱いをどうするのか。

**答** 町長

できるだけ解体、撤去したいが、貸し出している建物もあるので当事者との話し合いも必要。

## ダム公園の役割

**問** 村上満 議員

ダム公園の遊び場について、親が子どもを連れてくるのではなく、子どもが親を連れてくるような場所を考えるべきではないか。

**答** 町長

国土交通省で行っているかわまちづくり事業に本町も参加している。そのなかで子ども遊び場について検討することになっている。

